

本物の「商品開発力」を身につける！

# やまなしモノづくり デザイン塾 2009

参加者  
募集！

山梨県工業技術センターでは、デザイン・設計及びマーケティング手法を活用した、商品開発の総合的な実務能力を養成する「やまなしモノづくりデザイン塾」を開講します。

座学だけでなく、演習やグループワークを交えて商品開発に役立つ実践的な能力を身につける連続講座です。

みなさまのご参加をお待ちしております。

基礎知識と導入	【基礎コース】	9月29日(火) - 11月10日(火)	受講料 2,000円
	デザイン・商品開発の基礎	★受付終了しました。 (全8回/6日間)	定員 30名
デザインや商品開発をスタートするために必要な知識を多面的に学ぶコースです。中小企業での商品開発の流れやデザインの基礎知識、商品開発の入り口となる環境分析から、開発テーマの設定まで演習を交えて解説します。			
コンセプト立案	【実践コースA】	11月18日(水) - 12月16日(水)	受講料 3,000円
	コンセプト立案力の強化	★受付終了しました。 (全8回/5日間)	定員 20名
商品開発のプロセスにおいて最も重要な、魅力的・独創的なコンセプトづくりについて学びます。ターゲットの願望を深く捉えたアイデアを発想し、商品コンセプトとしてまとめるまでをグループワークをとおして演習します。			
設計開発	【実践コースB】	12月24日(木) - 2月2日(火)	受講料 3,000円
	設計開発力の強化	★受付終了しました。 (全7回/5日間)	定員 20名
コンセプトの狙いを製品として実現するためには、正しい設計開発のプロセスが不可欠です。本コースでは、競争力の高い製品設計を行うための開発手法と、開発過程で発生する知的財産権の効果的活用について学びます。			
マーケティング	【実践コースC】	2月18日(木) - 3月16日(火)	受講料 3,000円
	マーケティング力の強化	(全8回/5日間)	定員 20名
開発した製品を狙いどおりの顧客に届けるためには、ターゲットを知り適切な市場を開拓するマーケティング力が不可欠です。ここではマーケティングの基礎と、デザインの有効活用、中小企業に特化したブランド戦略を学びます。			

## 対象者

山梨県内の企業で下記の業務に携わる方  
企業経営者、デザイナー、商品企画、製品設計、  
マーケティング担当者 等

## 会場

山梨県工業技術センター  
〒400-0055 甲府市大津町 2094

## お問合せ

山梨県工業技術センター・デザイン技術部  
TEL: 055-243-6101 FAX: 055-243-6102  
mail: dc@yitc.go.jp

各コースのスケジュール・詳細は、中面をご覧ください。

## 昨年度 受講生の 感想

- マーケティングから全体の動向とその捉え方、考え方、流れなど、自社がその中でどうあるべきか認識する点で、大変参考になった。
- グループで意見を出し合って、色々な考えが出て、とても勉強になりました。「発想」は難しいなと思いました。
- 日々の仕事で考えていない点が多いことに気づいた。市場に出すまでの全体の流れがとても参考になった。
- 会社では商品開発を詳しく教えられない人があまりいないので、こういった機会をまた作ってほしいです。
- とても勉強になり、またきっかけになった。具体的に手を動かすことがとても良かった。

## 【基礎コース】 [全8回/6日間]

商品開発の  
基礎を学ぶ

# デザイン・商品開発の基礎

デザインや商品開発をスタートするために必要な知識を多面的に学ぶコースです。中小企業での商品開発の流れやデザインの基礎知識、開発テーマの設定まで演習を交えて解説します。

定員 30名 受講料 2,000円

第1回・第2回	9月29日(火) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	デザイン、マーケティングの視点から見た商品開発のポイントや商品力の構成要素等を概観し、新商品開発を進めるうえで必要となるデザインの基礎知識を学びます。また、中小企業が商品開発を行う上で有効なさまざまな開発手法について解説します。	講師 工業技術センター 研究員
第3回	10月7日(水) 13:30pm - 16:30pm	ユニバーサルデザインの概念や考え方、必要とされている背景、製品の事例紹介等を通じて、UDIについての理解を深めていただきます。ユニバーサルデザインを実践するための具体的ユーザーの想定や製品タスクの分析、等について解説します。	講師 工業技術センター 研究員
第4回	10月14日(水) 13:30pm - 16:30pm	エコデザインが必要とされている背景、環境負荷低減と価値の向上を実現した製品の事例や、環境配慮型製品の開発に役立つ最新の素材・技術を紹介します。また製品開発のプロセスにおいてエコデザインを実践するための手法を演習を交えて解説します。	講師 工業技術センター 研究員
第5回	10月20日(火) 13:30pm - 16:30pm	効率的な商品開発に必要な確かな情報収集のポイントと、そこから開発に役立つ情報を読み取るための分析方法を学びます。また「どこの誰に買ってもらいたいのか」を明確化するセグメンテーションとターゲティングの方法について実習を交えて学びます。 [実習] ターゲット検討シート	
第6回	11月4日(水) 13:30pm - 16:30pm	商品開発の方針を決定する前には、社会や市場の変化と、自社をとりまく現状を客観的に把握することが不可欠です。ここでは、マクロ環境・ミクロ環境の変化を詳細に分析し、自社のビジネスチャンス把握するための手法を学びます。 [実習] 環境分析シート	講師 西村 健一 (有) エヌ・コンサルタンツ 代表取締役 中小企業診断士
第7回・第8回	11月10日(火) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	ターゲットとなる顧客と競合を深く理解し、自社のポジションを明確にすることで、開発テーマの絞り込みが可能になります。調査・分析を行った内・外部環境の情報整理と競合分析から、どこに着目しどのような開発テーマを策定すれば良いのかについて学びます。 [実習] 開発テーマ策定シート	

## 【実践コース・A】 (全8回/5日間)

# コンセプト立案力の強化

商品開発において最も重要な、魅力的・独創的なコンセプトづくりについて学びます。ターゲットの願望を深く捉えたアイデアを発想し、商品コンセプトとしてまとめるまでをグループ演習により学びます。

魅力ある  
コンセプト  
開発を学ぶ

定員 20名 受講料 3,000円

第1回・第2回	11月18日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	発想型仮説力を活かす開発手法 ～3×4商品開発プログラムを理解する～	発想力、仮説力を活かした商品開発を実践するための開発手法として、「ヒト(顧客)」「モノ(製品)」「バ(市場)」の3つの要素を開発の各ステップごとに捉える「3×4商品開発プログラム」について解説します。商品開発を成功に導くための流れについて事例を交えて学び、成果のイメージを共有します。	講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役 商品開発コンサルタント 工業デザイナー
第3回・第4回	11月25日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	コンセプト開発演習・1 ～ターゲットになりきって願望を発想する～	具体的な開発課題とターゲットを設定し、グループで演習を行います。課題について、開発者が自らターゲットになりきり、「～したい」「～してほしい」といった願望を発想します。また願望をさらに深く読み込み、ターゲットの潜在ニーズを捉えた仮説案を作成するまでを、演習により体験的に学びます。 [演習] 願望発想、仮説案作成	
第5回	12月2日(水) 13:30pm - 17:00pm	コンセプト開発演習・2 ～大量のアイデアを生む! 発想法の実践～	仮説案から具体的な商品アイデアを生むため、発想法の演習を行います。発想法の基本は「発散思考で量を出す」→「収束思考でまとめる」という流れです。アイデアは結合改善するもので、大量のアイデアを出すことが最も重要です。ここでは、発散思考系の発想法を演習により体得します。 [演習] アイデア発想法(焦点法、逆設定法他)	講師 工業技術センター 研究員
第6回・第7回	12月9日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	コンセプト開発演習・3 ～マッピングでアイデアを収束し 商品コンセプトを導く～	大量に発想されたアイデアから魅力あるコンセプトを導くための手法として、BKマッピングの演習を行います。アイデアをターゲットの願望や思いでグルーピングし、より解釈を深めて収束させていくことで、商品案の絞り込みを行います。魅力的なコンセプトづくりを目標に、アイデアの収束プロセスを学びます。 [演習] BKマッピング、コンセプト案設定	講師 馬場 了 (株)クルー 代表取締役 商品開発コンサルタント 工業デザイナー
第8回	12月16日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	まとめとプレゼンテーション ～商品コンセプトを魅力的な企画書へ～	これまでの演習で得られた商品コンセプトを言葉の表現からカタチで表すためのデザインスケッチを描くとともに、商品の個別アイデアを盛り込んだ企画書として完成させます。製品化に向けて開発関係者の共通の目標となるような魅力的な企画書の作成について学び、グループごとのプレゼンテーションとふりかえりを行います。	

★ 実践コース B「設計開発力の強化」 C「マーケティング力の強化」のスケジュールと詳細については、決定次第、山梨県デザインセンターホームページ等でご案内いたします。参加を検討されている方はお問合せください。

## 【実践コース・B】 (全7回/5日間)

設計開発を  
強化する手法  
を学ぶ

# 設計開発力の強化

コンセプトの狙いを製品として実現するために必要な、正しい設計開発のプロセス、競争力の高い製品設計を行うための手法と、開発過程で発生する知的財産権の効果的活用について学びます。

定員 20名 受講料 3,000円

第1回	12月24日(木) 14:00pm - 17:00pm	設計開発のプロセスにおいて、トラブルの低減や効率化は大きな課題となっています。ここでは、設計者がCADで造形を始める以前に、理解しておくべき本来の設計プロセスについて、商品企画書からいかにブレイクダウンしていくか、設計思想の考え方とその優先順位など、設計業務の向上につながる具体的なプロセスを学びます。	<b>講師</b> <b>国井 良昌</b> 国井技術士設計事務所 技術士 (機械設計/設計工学)  横浜国立大学非常勤講師 首都大学東京非常勤講師
	設計者に求められる技術とは ～設計書ワザで勝負する技術者となれ!～		
第2回・第3回	1月13日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	魅力的な商品コンセプトを実現し、複雑な顧客要求を先取りした商品を具体化するためには、開発関係者が共有できる手法が必要です。ここでは、顧客の要求を実際の製品の機能やそれを実現するための技術へと展開する「QFD(品質機能展開)」の実践について、具体的な事例を交えて学びます。	<b>講師</b> <b>笠井 肇</b> (株) アイデア TRIZ推進センター長 工業デザイナー
	QFDによる顧客要求の先取り開発 ～QFD(品質機能展開)の実践を学ぶ～		
第4回・第5回	1月20日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	低コスト化、高品質化、開発スピードの向上が目標とされる設計開発の現場においては、開発上の課題を効率的に解決することが求められています。具体的な設計開発上の問題を効率よく解決するための「TRIZ(発明的問題解決理論)」について、基本となる考え方から、具体的なテーマに対する活用方法までを学びます。	
	TRIZによる革新を起こす課題達成 ～設計開発のための発明的問題解決～		
第6回	1月26日(火) 13:30pm - 16:30pm	商品開発の過程では、様々なアイデアや工夫が創出され、それらの知的財産が企業の競争力の源泉となります。ここでは、各企業の開発過程に眠る知的財産をいかに見出し、適切な保護・活用を行っていくべきか、についてデザイナー・開発者と弁理士、それぞれの視点から、事例を交えて学びます。	<b>講師</b> <b>馬場 了</b> (株) クルー 代表取締役 商品開発コンサルタント 工業デザイナー
	開発過程に眠る知的財産を見出す ～自社の強みを知財で強化する～		
第7回	2月2日(火) 13:30pm - 16:30pm	企業がこれまで十分に活用しきれていない知的財産について検討し、商品分野や特性に応じてどのような保護・活用戦略が必要かについて、個別のアドバイスを行います。各参加企業の具体的な商品分野や現在の開発テーマをもとに、特許・意匠をはじめとする知財戦略の立案、デザイン契約の実際などについて実践的に学びます。	<b>講師</b> <b>峯 唯夫</b> 峯特許事務所 所長 弁理士
	攻めの知的財産戦略 ～特許・意匠を効果的に活かす戦略立案～		

★ 実践コースC「マーケティング力の強化」のスケジュールと詳細については、決定次第、山梨県デザインセンターホームページ等でご案内いたします。参加を検討されている方はお問合せください。

# 【実践コース・C】 【全8回／5日間】

## マーケティング力の強化

製品を狙いどりの顧客に届けるためには、ターゲットを知り適切な市場を開拓するマーケティング力が不可欠です。マーケティングの基礎と、デザインの有効活用、中小企業に特化した戦略を学びます。

市場開拓  
とブランド戦略  
を学ぶ

定員 20名 受講料 3,000円

第1回・第2回	2月18日(木) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	新しい商品やサービスを市場投入する際には、適切なマーケティング戦略を立案する必要があります。「何を」「誰に」「どのように」提供するかを検討し、確たるマーケティング目標を定め、「製品展開」「価格」「チャネル」「プロモーション」についての具体的な戦略立案を行うための方法を学びます。	講師 西村 健一 (有) エヌ・コンサルタンツ 代表取締役 中小企業診断士
	マーケティング戦略の立案 ～製品・価格・チャネル・プロモーション～		
第3回・第4回	2月25日(木) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	開発した新商品やサービスを事業の成長につなげるためには、市場での自社のポジションや現在の事業構造を的確に把握したうえで、成長に向けた将来像を具体的に描くことが必要です。ここではビジネスシステムの重要性を理解するとともに、事業達成目標を明確にし、中期的なロードマップを作成する方法について学びます。	講師 山田 賢一 山梨県工業技術センター 研究員
	ビジネスシステムとロードマップ作成 ～事業の成長に向けて～		
第5回・第6回	3月10日(水) 10:00am - 12:00pm 13:00pm - 16:00pm	商品コンセプトや商品デザインを考案～評価するためには主観やヒアリングによる定性的手法と客観的データにもとづく多変量解析等の定量的手法の両方を知り、開発の中で上手に使い分ける必要があります。ここでは、マーケティングリサーチとデザイン開発に役立つ定性・定量手法について演習を交えて学びます。	講師 ウジトモコ (株) ウジバプリシティー 代表 アートディレクター
	マーケティングリサーチの実践 ～顧客の声を開発に活かす～		
第7回	3月15日(月) 13:30pm - 16:30pm	広告やブランディングにデザインを導入し、発信していくことは、中小企業の経営においてますます重要になってきています。ここでは、戦略を立案し、これを可視化する具体的な「視覚マーケティング」の方法を理解するとともに、経営やブランディングにデザインが果たす役割や、その活用方法について学びます。	講師 ウジトモコ (株) ウジバプリシティー 代表 アートディレクター
	デザインを活かす、視覚マーケティングの実践 1 ～資産としてのデザインを理解する～		
第8回	3月16日(火) 9:00am - 12:00pm	パッケージや広告によるコミュニケーションをとおり市場から狙いどりの反応や評価を得るためには、デザインの与える印象を理解し、適切なディレクションを行う必要があります。ここでは、実践的な演習を交えて、デザインセンスを磨くためのポイントを理解し、デザインによる効果的なコミュニケーションを実現する方法を学びます。	講師 ウジトモコ (株) ウジバプリシティー 代表 アートディレクター
	デザインを活かす、視覚マーケティングの実践 2 ～デザインセンスとトーン&マナー～		

## ●「やまなしモノづくりデザイン塾 2009」講師プロフィール



### ●西村 健一 (にしむら・けんいち)

(有)エヌ・コンサルタンツ代表取締役  
中小企業診断士

○1962年生まれ。○大手証券会社勤務後、国内独立系コンサルティング・ファームの取締役東京オフィス代表を経て、エヌ・コンサルタンツ設立。○アーリーステージのベンチャーから大手企業まで幅広い規模と業種の企業に対する新規事業進出プロジェクトや経営戦略、マーケティング戦略などの立案・指導を実施している。○また、通信・エネルギー・損害保険会社など日本を代表する企業の社内企業家制度の企画・運営・指導も行っている。○さらには、全国の中小企業支援機関・団体、大学、企業などで多方面にわたる講演や研修を多数実施。実践的な内容で好評を博している。著書に「中堅企業・中小企業の経営革新・事業転換戦略構築法」、近著に「営業マンに言わせてはならない7つの言い訳」がある。



### ●馬場 了 (ばば・さとる)

(株)クルー代表取締役  
商品開発コンサルタント・工業デザイナー

○1970年日本大学芸術学部美術学科工業デザイン卒○鈴木自動車工業株式会社デザイン課勤務(現スズキ自動車)○1973年同社、東京研究所にて新商品開発デザインに従事○1979年デザインオフィス「クルー」創業○1982年株式会社クルー設立○専門のインダストリアルデザインにとどまらず、独自の手法である「3×4商品開発プログラム」を駆使し商品開発コンサルタントとして、企業のデザイン導入指導や新規事業立ち上げなど様々な商品開発プロジェクトのマネージメントを行っている。○著書に「ヒット商品開発バイブル」「絶妙な『仮説力』をつける技術」がある。○(財)日本産業デザイン振興会グッドデザイン選定審査委員



### ●國井 良昌 (くにい・よしまさ)

國井技術士設計事務所 所長  
技術士(機械部門：機械設計/設計工学)

○1978年、横浜国立大学 工学部 機械工学科卒業○日立および、富士ゼロックスの高速レーザープリンタの設計に従事。富士ゼロックスでは、設計プロセス改革や設計審査長も努めた。○1999年より、國井技術士設計事務所として、設計コンサルタント、セミナー講師、大学非常勤講師としても活躍中。○著書に「ついてきなあ！設計書ワザ」で勝負する技術者となれ！」「ついてきなあ！加工知識と設計見積り力で『即戦力』がある。○(社)日本技術士会 機部会幹事○横浜国立大学 大学院工学研究科 非常勤講師○首都大学東京 大学院理工学研究科 非常勤講師  
○國井技術士設計事務所 <http://adf.web.infoseek.co.jp/>  
○システム工学設計法講座 <http://www.a-design-office.com/>



### ●笠井 肇 (かさい・はじめ)

株式会社アイデア TRIZ 推進センター長  
シニアコンサルタント 工業デザイナー

○1970年千葉大学工学部工業意匠学科卒業、株式会社日立製作所デザイン研究所入社。○生活ソフト開発センター室長、研究開発推進本部副技師長等を経て、2001年モノづくり技術事業部開発・設計技法推進センター長。日立全社、グループ会社の事業所に対して各種開発設計法の普及・展開活動を実施。○2002年同社を退社、商品開発オフィスKを設立。○2006年株式会社アイデア TRIZ推進センター長。TRIZ、QFDなどのコンサルティング、教育講師を中心に活動し現在に至る。○電機、機械、コンシューマ・アプライアンス、映像装置、サービス商品を得意分野としている。○1998年～発明的問題解決理論(TRIZ)、品質機能展開(QFD)、タグメソッドに関する教育・適用実践での指導を多数の企業で実施。○著書に、「開発設計のためのTRIZ入門-発明を生む問題解決の思考法-」「環境適合設計ツールの活用入門-コアツールLCA、QFDE、TRIZの効果的活用方法とその事例-」がある。



### ●ウジ トモコ (うじ・ともこ)

(株)ウジパブリシティ 代表  
アートディレクター

○多摩美術大学グラフィックデザイン科卒 ○広告代理店および制作会社にて三菱電機、日清食品、服部セイコーなど大手企業のクリエイティブを担当。○1994年ウジパブリシティ設立。○デザインを経営戦略として捉え、採用、販促、ブランディング等で飛躍的な効果を上げる「視覚マーケティング」の提唱者。○ビジュアルディレクターとして数多くの企業の新規事業開発、事業転換期のデザイン戦略を立案。○視覚戦略を駆使したパフォーマンスの高いクリエイティブに定評がある。○視覚マーケティングを軸にしたノンデザイナー向けデザインセミナーも多数開催。ちばデザイン塾(千葉工業大学主催)、日本マーケティング研究協会講師など。○著書に「視覚マーケティングのススメ」(クロスメディア・パブリッシング)、「視覚マーケティング実践講座 プロダクションで自分ブランドを魅せる」(インプレスジャパン)がある。 ○ <http://www.uji-publicity.com>

★詳細は、下記センターホームページ等でもご案内しています。

山梨県デザインセンター HP : <http://www.yitc.go.jp/design/d-index.html>

お申し込み先

FAX送信先 055-243-6102

mail [dc@yitc.go.jp](mailto:dc@yitc.go.jp)

山梨県工業技術センター・デザイン技術部 TEL: 055-243-6101 〒400-0055 甲府市大津町2094

# やまなしモノづくり デザイン塾 2009

## 受講申込用紙

FAX 送信先：055-243-6102

メール申込み：dc@yitc.go.jp

「やまなしモノづくりデザイン塾」の受講を希望される方は、下記申し込み用紙にご記入のうえFAXにてお申し込みください。同様の内容を記載したメールでのお申し込みも受け付けます。折り返し「申し込み確認書」をFAXまたはメールで送信します。

※ 全コース連続しての受講により効果的に学ぶことができます。 ※お申込み後に、受講料支払いの案内（納入通知書）を郵送いたします。

参加希望 コース	<input checked="" type="checkbox"/> <b>【基礎コース】</b> デザイン・商品開発の基礎	9/29 - 11/10	受講料：2,000円 [定員：30名]
	<input checked="" type="checkbox"/> <b>【実践コースA】</b> コンセプト立案力の強化	11/18 - 12/16	受講料：3,000円 [定員：20名]
	<input type="checkbox"/> <b>【実践コースB】</b> 設計開発力の強化	12/24 - 2/2	受講料：3,000円 [定員：20名]
	<input type="checkbox"/> <b>【実践コースC】</b> マーケティング力の強化	2月初旬スタート	受講料：3,000円 [定員：20名]
業種			
企業名			
受講者	役職または職種		氏名
	役職または職種		氏名
住所	〒		
連絡先	Telephone :	Facsimile :	
	E-mail :	[ 連絡事項は、 <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> FAX で送信希望 ] ※希望する連絡方法にチェックしてください。	

お申し込み先

FAX送信先 **055-243-6102**

mail dc@yitc.go.jp

山梨県工業技術センター・デザイン技術部 TEL: 055-243-6101 〒400-0055 甲府市大津町2094